

# KADOMA ROTARY

## Club Weekly Bulletin



### 門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F

TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp

例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口

会長 辻岡 昌美 幹事 玄野美紀子 会報広報委員長 橋田 真和 創立 1969年4月17日

UNITE FOR GOOD

2025-26 年度 RI テーマ  
「よいことのために 手を取りあおう」  
RI 会長 フレンチェスコ・アレツォ

Rotary  
門真ロータリークラブ

4 DECEMBER 2025 No. 2572

2025年11月20日 例会報告  
第2571回例会

次回例会 12月 11日 (木)  
卓話 「初心に帰って」  
藤田 正明 会員

#### 出席報告

会員	数 (出席免除会員2名含)	21名
名誉会員		3名
本日の出席 (出席免除会員1名含)		15名
欠席		6名
出席率		75.00%
10月23日の出席 (出席免除会員1名含)		11名
メンバーシップ後結果		14名
出席率		70.00%

#### ニコニコ箱

濱中 早苗 会員	今日来た失敗によせて
藤田 正明 会員	ボウリング大会3位になった喜びに
保田 晃宏 会員	卓話の喜びに
〃 〃	ロータリー出席の喜びに

#### 会長挨拶

皆さんこんにちは。  
朝晩めっきり寒くなってきましたね。  
でも、よくチラシ等で『紅葉狩り』と  
書かれた旅行会社の案内を目にするの  
ですが、ついこの前まで「暑い暑い  
～」と言っていたのに、え？紅葉！と。違和感があり、  
なんか身体がイマイチ反応しません。先日の新聞  
に衣料品の大手企業の記事があり、最近では日本の四  
季、ではなく五季と言う季節物の服を作っていると書  
いてありました。なぜならば、ファッションに敏感な

#### 辻岡会長



#### 幹事報告

1. 先週もお伝えしましたが、来月12月4日(木)例会時、次年度 理事・役員決定のための年次総会を開催致しますので皆さまご出席くださいますようお願いいたします。  
選挙の方法は、クラブ細則により理事会をもって指名委員会となります。
2. 第2660地区RC クラブ対抗チャリティボウリング大会の結果報告  
・決勝戦日程 : 11月15日(土) 10時～

#### 玄野幹事



- ・場 所 : 関大前フタバボウル
- ※親睦委員さんより報告があるそうです。

### 3. 「地区大会」の名札について

今年度 RI2660 地区の地区大会が、11/29 (土) 開催されます。出席される方は配付の名札を必ずご持参下さいませようお願い致します。

### 4. 12/18(木) 家族クリスマス例会について

※親睦委員さんより報告があるそうです。

### 5. 2026 年ロータリー国際大会 (台北)

第 2660 地区 大阪ナイトのご案内  
登録申込書を事務局のテーブルに置いておりますので、参加される方はご記入をお願いします。

### 6. 11/24(月・祝) 3 クラブ合同ゴルフコンペがあります。

・守口 RC、守口イブニング RC、門真 RC

・場所 枚方国際ゴルフ倶楽部

・時間 午前 8 時 52 分頃のスタート

参加者は、橋本会員、富永会員、玄野会員、大倉会員、宇治会員、宇治忠 様

### その他

ロータリーデーのお知らせ

日時 : 2026/4/18(土) 13:45-16:30(受付 13:00-)

場所 : 守口文化センター (エナジーホール)

登録料 : 3,000 円

基調講演 : 京都大学大学院教授 藤井 聡 氏

### ➤ 今後の予定確認

- ・11/27(木) 休会
- ・12/4(木) 年次総会 卓話 : 前元会員  
例会終了後 理事会
- ・12/11(木) 卓話 : 藤田会員
- ・12/18(木) 家族クリスマス例会

## □ 委員会報告 国際奉仕委員会 西川委員長

国際大会参加のご案内

今年度ロータリー国際大会は、2026 年 6 月 13 日～17 日の 5 日間 台北にて開催されます。

門真ロータリークラブは 6 月 13 日～16 日の日程で参加します。

第一次締め切りを 11 月末日としていますが来週 27 日が休会の為、実質本日が皆様に口頭でお伝える最後となりました。

現在 11 名参加予定ですが、第二次締め切りが、2660 地区大阪ナイト締め切りの 4 月 22 日です。ぎりぎりまで日程調整していただき、より多くのメンバーで参加したいと思います。



## □ 委員会報告

## 親睦委員会 宇治委員

毎年恒例のクリスマス家族親睦会のご案内です。

今年は 12 月 18 日 (木) の午後 6 時 30 分からリーガロイヤルホテル大阪のダイヤモンドルームにて開催します。参加費は会員 13,000 円、ご家族 10,000 円、友人知人は 13,000 円、子どもは 5,000 円の参加費となっています。

今年も宮本門真市長にもお越しいただく予定です。また、昨年に引き続き伯翰 麗名様にお越しいただき、うえだ ひろし様とミュージックショーの開催、そしてビンゴゲームなど楽しい時間を皆さまと過ごしたいと考えております。

本日お配りしている出欠確認票にて 12 月 4 日までにご記入の上、事務局まで提出をお願いします。



11 月 15 日 (土) に関大前フタバボウルにて行われたチャリティーボウリング大会ガバナー杯 (決勝大会) のご報告です。

門真ロータリークラブは予選に引き続き橋本副会長、大倉会員、滝井会員、宇治会員の 4 名参加しました。予選では 121 チーム中、3 位で見事突破した門真ロータリークラブですが、決勝大会では序盤から硬くなってしまったせいか 1 ゲーム、2 ゲームと思うようなスコアを出すことができませんでした。

しかしながら最終の 3 ゲーム、4 ゲームと本来のチームワークの良いボウリングをすることができ、決勝も 24 チーム中、見事 3 位と素晴らしい成績で終えることができました。

優勝は吹田ロータリークラブで、2 位は大阪心斎橋ロータリークラブでした。予選で上位だったチームはどれも不調で、決勝の中間発表で上位だったチームも後半どこも失速するなど、ボウリングの難しさ、奥深さを実感致しました。

当日は辻岡会長、濱中会員も応援に駆けつけていただき、会員の皆さまからは LINE 上でたくさんの応援コメントをいただき、ありがとうございました。

また来年も開催されることがありましたら、ぜひご参加をお願い致します。

□ 卓話 「日本と中国の歯科事情についてお話をしてみたい。」 保田 晃宏 会員

日本は昭和23年歯科衛生士法が施工されて、診療補助、歯科衛生指導、歯科医師の直接の関与がなくとも指導、研修を経て、局所麻酔の施術まで可能になった。一方中国は、2024年5月に習近平国家主席の指示のもと「歯科衛生士」が確立されたところである。それに伴い専門学校を設立し始めた。中国国内の歯科医師はメンテナンス等を含めた歯科衛生士の管理に右往左往しているところである。そのような中、中国国内の旅行会社・インプラントメーカーが日本で医療ツアーを企画立案し当法人に打診をしてきた。当初は80人に対しての講演・医院見学セミナーであったが、募集をかけたところ、160人になったというところからも興味を持っていることがよく伝わる。詳しく事前に情報を確認したところ、中国にも保険制度があるとのことである。

省ごとに変わりがあるが、例えば、月額3万円以下の治療費は全額自己負担、3万円～200万円までは3割負担というような上限下限制度を設けているとのことである。絶妙な経済統制である。実際に肺がんになった方で自死の道を選ぶ方も少なくないと聞く。

又、インプラントの値段等も国家が指定した金額を上回することはできない。興味深いことに値段はより下げる競争をすることである。当局に目を付けられないようにするようだ。

又、日本に留学を希望する中国の学生の相談を受けていたが（300人程度）昨今の高市早苗首相の発言で現在は中断している。

又、機会を見て、中日両国に役立つことができればチャレンジしてみたいものである。

□ 第2回情報集会 R 情報・規定委員会 藤田委員長

本日の内容は、門真ロータリークラブの今年度の活動内容の共有および今後の方向の意見交換です。活動内容をまとめると、①奉仕活動は主に門真市および門真市民に向けて実施されている。②加えて門真市の活動に会員の協力や支援が行われている。③地区委員会やボウリング大会参加など地区行事に積極的に参加している。④地区で開催される各種委員会の参加も進んでいる。⑤クラブ内のコストダウン計画が具体的に立案され実行され成果が出ており奉仕活動の支援となっている。⑥台湾の南波 RC との国際交流例会は多くの台湾からの参加も頂き会員全員の協力で国際奉仕活動として満足頂けた。

以上のことから、今年度の活動は会員の皆さんの協力と努力により上半期は計画どおりに進んだ。

今後は、懸案である会員増強やそれに繋がる奉仕活動の充実および広報などの認知活動が重要であることから参加された会員皆様のご意見を頂き議論した。

以下にそのエッセンスを記述する。

皆さんからのご意見や議論内容は、①コストダウンについてはデメリットも伴うためよく内容を見て行くことが大事。②バレーボール大会は大きな成功であったが門真市以外の参加も多く、事前の案内や広報に工夫が必要。③門真市の広報は月一回であり、門真市の各学校のクラブを通して案内し認知してもらうなどいろんな手段が必要。④またバレーボール教室での体育館の日程確保など門真市や市民団体との連携が必要。⑤門真市向けの活動はクラブが主体的に実施するものや門真市の活動に協力するものなどメリハリが必要。⑥周年行事はそれによって会員がまとまることになり、内部だけでも実施やそれに向けた準備することが大事。⑦クラブや会員の「キャラクター付け」を考えて、「門真 RC と言えば・・・」というように認知度向上に繋がることも必要。⑧門真 RC の紹介チラシ作りやコストダウンに向けての仕事の見直しなど活動を続けることが大事。

以上のように皆さんから建設的なご意見も多く出てきたので、今後理事会やクラブ内での活動で具体策を検討していきたい。

\*\*\* 例会スナップ \*\*\*







決勝大会 第3位 おめでとうございます



クラブ対抗チャリティボウリング大会

